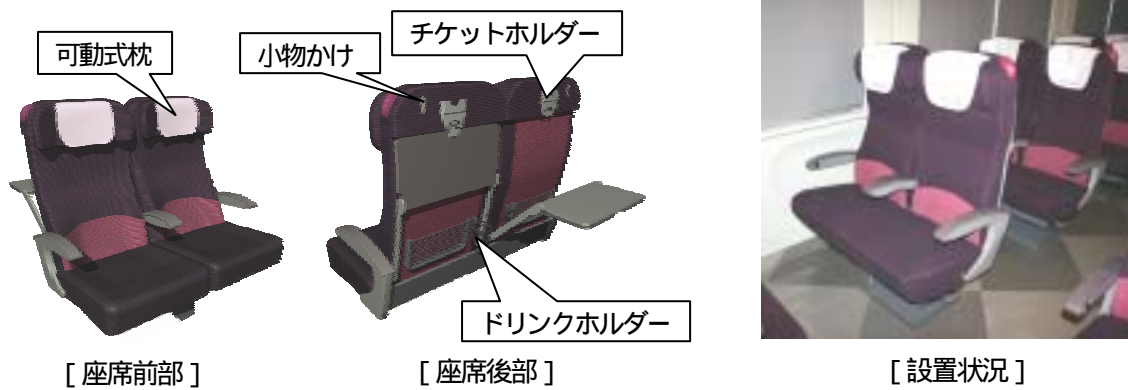


平成21年4月8日

帯広方面「スーパーとかち」の指定席が全てグレードアップ座席になります！

JR北海道では、お客様により快適なご旅行をしていただくため、従来より座席幅を拡大し、可動式枕・ドリンクホルダー・小物掛け・チケットホルダーを設置したグレードアップ座席を、帯広方面の「スーパーとかち」(261系車両)の指定席に導入します。

これまでグレードアップ座席は、平成18年12月から順次「スーパーおおぞら」・「スーパーとかち」の一部・「スーパー北斗」及び「北斗」(283系・281系・183系車両)に導入していますが、今回の導入拡大により、札幌と帯広方面を結ぶ「スーパーおおぞら」・「スーパーとかち」の全ての指定席がグレードアップ座席になります。



1. 導入時期 4月以降順次登場し、今年秋までに完了する予定です。
2. 導入列車 札幌～帯広 261系「スーパーとかち」1, 4, 7, 10号

なお、改造期間中は、グレードアップ車両と従来の車両が混在しますのでご了承ください。

ポイント1 「心地よさを追求」 - ゆったりした座席でおくつろぎ下さい

従来の座席より、座席幅(1席あたり)を約2cm拡大、背もたれの高さを約8cm高くし、ゆったりとご利用いただけます。

両サイドにボリュームのある枕(上下可動式)を採用し、どなたでももたれやすく快適におくつろぎいただけます。

座席下の機器の収納や座席の足構造を見直し、前席下に足を伸ばせて楽にお座りいただけます。

ポイント2 「便利さを追求」 - 旅の必需品を身近に置いて安心です

ペットボトルを収納するのに便利なドリンクホルダー、ポーチや上着などを掛けられる小物掛けを設けました。ご旅行中の必需品をじまにならずに手近におくことができ、安心してご利用いただけます。

「エアポート」のuシートでもおなじみのチケットホルダーを設けました。きっぷをあらかじめ入れていただければ、お休みのところをきっぷの検札で煩わされることはありません。